

サンピアザ劇場をご利用される皆様へ
～新型コロナウイルス感染拡大防止に関して～

新型コロナウイルス感染拡大予防のための必要な安全対策措置について、以下の内容を十分にご協議くださいますようお願い致します。

〈催事前の対策〉

(1) 入場制限

- ・催事の開催にあたって、密集を回避する方法や密な状況を発生させない工夫を導入してください。
 - 開場・休憩時間の延長
 - 入場時のチケット確認（もぎり）の簡略化
 - 入場待機列の設置
 - 日時や座席の指定予約による人数調整
 - 大人数での来館の制限 等

※特に高齢者や持病のある方が感染すると重症化リスクが高くなるとされています。来場が想定される世代や人数等、様々な状況を考慮し、より慎重な対応の検討をお願いします。

(2) 来場者との関係

- ・催事ごとに、来場者に氏名と緊急連絡先の提供を求めてください。また、来場者に対して、万が一来場者の中から感染者の発生が確認されるなど必要に応じて、提供された情報が保健所や公的機関に提出される場合があることを事前に周知してください。
- ・接触確認アプリを活用する場合、その旨を事前に周知してください。

(3) 主催関係者との関係

- ・関係者全員の氏名と緊急連絡先の名簿を作成してください。また、主催関係者に対して、感染者の発生が確認されるなど必要に応じて、作成した名簿が保健所や公的機関に提出される場合があることを事前に周知してください。
- ・本ガイドライン及びこれを踏まえた現場の対応方針について、関係者全員に周知徹底を図ってください。

※個人情報については提供を求める際に、一定期間（ウイルス潜伏期間程度）保管後、適切に破棄する事を伝えてください。
名簿は管理者が内容を確認する場合があります。

〈催事当日の対策〉

(1) 周知・広報

- ・来場者に対し、以下の感染予防策について周知してください。
 - 咳エチケット、マスクの着用、手洗い、手・指の消毒の徹底
 - 社会的距離（ソーシャルディスタンス）の徹底
 - 下記の症状に該当する場合、来場を控えること
発熱、咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁、鼻閉、
味覚障害、嗅覚障害、目の痛みや結膜の充血、頭痛、関節痛、
筋肉痛、下痢、吐き気、嘔吐、その他の体調不良

(2) 来場者の入場時の対応

- ・来場者が以下の項目に該当する場合は、入場しないよう要請してください。
 - マスク未着用の場合
 - 検温の結果、37.5度の発熱を確認した場合
 - 咳、咽頭痛などの症状がある場合
 - 過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国や地域への訪問歴及び当該在住者との濃厚接触がある場合等
- ・開場から開演までの入場時間は余裕をもって設定し、検温や入場待ちの列が密にならないように、入場方法の工夫を行ってください。
- ・入り待ちは控えるように呼び掛けてください。
- ・会場入り口の列は、出来るだけ間隔を空けた整列としてください。
- ・入場時のチケット確認の際、担当者はマスクと手袋を着用してください。チケットは担当者が内容を目視で確認し、来場者が自ら半券を切って箱に入れてもらうなどをして接触を避け、また人の流れが滞留する事のないように工夫を行ってください。
- ・来場者全員に検温を行ってください。
- ・パンフレット、チラシ、アンケートやその他資料等は手渡しでの配布を行わず、来場者自身が手に取れるように配置してください。
- ・アンケート記載時等に使う筆記具等の貸し出し物は、十分な消毒を常に行うようにしてください。消毒の実施が難しい場合は、貸し出しを行わないでください。
- ・プレゼントや差し入れ等は当面控えるよう呼び掛けてください。

(3) 催事会場内の感染防止策

- ・ 接触感染や飛沫感染を防止するため、マスクの着用、消毒液の設置、換気の徹底、必要外の会話の抑制等、複合的な予防措置に努めてください。
- ・ 座席を指定席にするなどして、適切に感染予防措置がとれる席位置の工夫をしてください。
- ・ 来場者と接触するような演出は当面の間、控えるようにしてください。
 - 声援を求める
 - 来場者をステージに上げる
 - ハイタッチをする
 - ハグや握手等の接触行為 等
- ・ 来場者に対し、場内での会話は控えて頂くように周知してください。
- ・ 休憩時間は余裕を持った長さを設定し、トイレなどの混雑緩和に努めてください。
- ・ 出入り口の一方通行化等の工夫をお願いします。
- ・ 館内換気のため定期的に扉の開放などによる強制換気行ってください。

(4) 催事関係者の感染防止策

- ・ 催事開催中は、必要な最小限度の人数での運営を実施し、全員マスクを着用してください。
- ・ 各自検温を行い、発熱がある場合には自宅待機としてください。また、以下の症状がある場合も自宅待機の措置を行ってください。
発熱、咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁、鼻閉、味覚障害、嗅覚障害、目の痛みや結膜の充血、頭痛、関節痛、筋肉痛、下痢、吐き気、嘔吐、その他の体調不良
- ・ 催事主催者及び責任者は、従事者の状態を常に把握をし、体調管理の確認を行ってください。
- ・ 共用コップや皿、紙コップや紙皿の使用は当面禁止します。蓋付きのペットボトルやマイボトルを個別に利用してください。
- ・ 食品の持ち込みは、個別包装されたものを基本とし、それ以外のは当面原則禁止します。
- ・ 運営上発生したゴミは、大型のゴミ袋を用意し、分別を行ってください。
- ・ 使用したマスクは各自で管理し、使用途中で外す場合は、ビニール袋

等を用意して置き場所を明確にしてください。使用后マスクを破棄する際は小型のビニール等に入れて密封してからゴミ箱に入れてください。

- ・機材や備品などの物品は、取扱者を限定し、不特定多数が共有しないように制限を設けてください。
- ・仕込み、リハーサル、撤去等においても、十分な時間設定をし、密な空間の防止に努めるなど、感染防止措置を講ずるようにしてください。
- ・関係者に感染が疑われる場合には、保健所等の聞き取り調査に協力をお願いします。

(5) 物販

- ・並ぶ間隔を充分開けて整列してもらいようにしてください。
- ・担当者はマスクの着用、手・指の消毒を徹底してください。
- ・担当者と購買者の間を、ビニールカーテンやアクリル板等で遮蔽し、飛沫感染に対する防止を行ってください。
- ・現金の取り扱い時には、ゴム手袋の着用、コイントレーでの受け渡し等、感染予防に努めてください。
- ・不特定多数が触れる可能性があるサンプル品、見本は取り扱わないでください。

(6) 感染が疑われる事案が発生した場合の対応策

- ・来場者及び関係者に感染が疑われる可能性がある事が発生した場合、速やかに当該人物と周囲の人との距離を取り、管理者へ伝えてください。
- ・スタッフは、マスク、手袋、フェイスガード等の着用を徹底の上、最低限の人数で対応に当たってください。
- ・速やかに、医療機関及び保健所へ連絡し、指示を受けてください。

※劇場では隔離が物理的に無理なため、感染者と十分な距離を取ることで対処を行ってください。

(7) 来場者の退場時の対応

- ・余裕を持った退場時間の設定をし、時差での退場を行う等の工夫をしてください。
- ・出演者のお見送り等は当面中止するようお願いします。
- ・出待ちは控えるよう呼び掛けてください。

- ・プレゼントや差し入れ等は当面控えるよう呼び掛けてください。

〈催事後の対策〉

- ・来場者から提出を受けた氏名、緊急連絡先を元に名簿を作成し一定期間の保存をしてください。
- ・名簿は管理者が内容を確認する場合があります。
- ・作成した名簿は、個人情報保護の観点から、保管には十分な対策を行ってください。
- ・感染が疑われる可能性が発生した場合、保健所等の公的機関の調査に協力し、必要があると判断された場合は名簿等の情報提供を行ってください。
- ・作成した来場者及び関係者名簿は、コロナウイルス潜伏の最長期間程度保管後、裁断等の破棄を行ってください。

コロナウイルス感染拡大防止の為の対策措置として、
皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

2020年6月
サンピアザ劇場